

島田忠夫 （はまのぶ） 詩人。明治二十七年六月茨城縣生れ。昭和十九年歿（一九四一四四）。號花葉、雙箭洞。島木赤彦の師事し、雜誌『童謡』の寄稿。短歌、更（は）繪畫も能くした。

著書 （除）『童謡選集』（合著・大畑匡山編著、大正十一年六月五日岡村書店）、『童謡詩』柴木集』（昭和二年七月五日岩波書店）、『少年國民』の内の大東亞戰争詩―北京白秋氏の捧ぐ』（合著・與田澤一編、昭和十九年九月）『少年國民圖書刊行會』等。